

教科名	英語	科目名	論理表現Ⅱ	学年	3年	単位数	2
教科書	Big Dipper Logic and English ExpressionⅡ		副教材	Big Dipper Logic and English ExpressionⅡ ワークブック			

1 科目の目標

英文法に対し理解を深め、目的や場面、状況などに応じた使い方ができるような知識を身につけ、自分の伝えたいことを、英語を使って表現できることを目指す。

2 学習について

1. 予習

前の時間に行った部分や、現在学んでいる Lesson を毎時間復習し、学んだことを思い出すことで定着化を促進する。

2. 授業における学習方法

授業は積極的に理解に努める姿勢で向かい、自ら施行する努力をする。ノートは復習しやすい取り方を念頭に置く。

いつあてられてもいいように各自で与えられた問題に向き合い、できる部分まで解いていく。

なぜその答えになるのか、解説をしっかりと聞き理解度を深める。

3 学習計画

考查		単元名 (学習項目)	学習内容 (ねらい)
前期	前期 中間	Lesson 10-12 受動態、不定詞	受動態の型や to 動詞の原形を使い、幅広い表現ができるようになる。
	前期 期末	Lesson13-16 不定詞、動名詞、分詞関係 代名詞、複合関係代名詞、 仮定法	不定詞、動名詞、分詞の違いを理解し、活用できるようになる。 関係代名詞の用法を理解し、英文に合わせて使い分けができる。 仮定法の文法を把握し、状況に合わせて使うことができる。
後期	後期 中間	Part2 Lesson1-4	英語で希望・欲求や、賛成・反対を述べることができる。
	学年 末	Part2 Lesson5-9	英語で提案・助言・程度・譲歩・依頼・要請を述べることができる。

4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
正しい文法を使って幅広い表現の仕方を身に着け、使うことができる。	論理的に考える力や伝える力を伸ばし、文法を活用する中で自分の思いや考えを持つことができる。	第二複言語に対し興味を持ち、自分の言葉を、英語を使って伝えようとする。

5 評価方法

計 70時間 (50分授業)

上記の観点を踏まえ、定期考查、課題考查、授業内例文テストの成績、提出物、学習態度等を以下の割合で総合的に評価する。

知識・技能…60% 思考・判断・表現…30% 主体的に学習に取り組む態度…10%